

河辺林通信

建部北町の森から

2019年 12月号 No.260

↑たくさんの実をつけるムラサキシキブ

年末あいさつ

1998年に活動を始めて今年で20年目、NPO法人を取得して5年目が終わります。

20周年記念として行った「いきものの森」の植生調査では508種が確認され、1997年に行われた時の277種に比べ大幅に増えています。この数字を見る限り「いきものの森」が保全されてきたことがわかります。

秋には静岡県静岡市にあるNPO法人エコエデュさんへ職員全員と理事数名で研修に行き、研修を基に今後の遊林会についての検討を行っております。会員皆様のご意見もお寄せください。よろしくお願いいたします。

代表 井田三良



↑エコエデュ研修風景



↑
← 植生調査(標本採取中)



7回目のモリイコ!とモリイコ!Sは?

モリイコ!は、前回覚えたたき火を使ってお昼ご飯作り。五平餅を焼くまでにご飯をつぶしたり、一緒に食べる



↑五平餅焼けたよ!

豚汁のお野菜を包丁で切ったり、もちろんたき火も!たくさんやるがあります。でもみんなの作業もやりたい!と積極的に取り組んでいました。手作りのごはんはどれもおいしい!とおかわりして、お腹いっぱい食べました。

午前中は食欲の秋を楽しんだので、お昼からは、芸術の秋!紙と絵具は用意して、その他ペンや筆などは森で調達。森たんけんをしながら、葉っぱやら枝やらススキやらとりあえず色々持ち帰り、どうやったら使えるか色々試しました。葉っぱをスタンプにしたり、枝で上手に絵を描きました。



↑葉っぱスタンプ
できた!



↑ひとりでたき火に挑戦

モリイコ!Sのはじまりはゆったりとした森たんけん。色んなキノコにカラフルな実、色々さがしながら歩いていると数歩進むごとに発見があって、たっぷり秋を感じることができました。

はじめのミッションはたき火の特訓。一人一台のたき火台で、たき火をマスターしました。

午後は、「自分で作っちゃおう!森の運動会」ということで、チームで種目を考えました。こどもたちにやってみたいことを聞いてみると、ドングリやひつつき虫、いきものを使ったものなど、色々アイデアが出てきました。ドングリでリレーをしたり、降ってくる葉っぱを帽子でキャッチしたり、いきものつかみ競争をしたり、森ならではの運動会で盛り上がりました。



↑ぼうしでキャッチ!

●11月の作業だより

第2土曜日（11月9日）27人

①竹割り班

古くなった竹を短く切りかけやで割りました。割った竹は、焼き芋のときの燃料に使用します。

10セットできたので、安心して焼き芋が焼けます。

②材あつめ班

林冠トレイルの下にある倒木を切って、材を集めました。集めた材はトラックに乗せて運びました。集めた材は、焼き芋のときの焚付に使用します。

③食事班

芋ご飯にカキとラフランスのサラダなど季節の料理や、子どもに大人気のハンバーグでした。

木ままクラブ（11月14日）

梵釈寺での活動でした。

お墓の裏の木の伐採をしました。とても神経を使う作業でしたが、達成感もありました。

木ままクラブ（11月21日）

先月の第4火曜日の作業の続きで、薪割りをしました。先月残っていた丸太も見事になりました！割った薪は、薪ストーブに使用します。

第4水曜日（11月27日）

今年の台風21号で倒れてしまった巨木の処理をしました。処理後はとても視界が開けたように感じます。まだ残っているので引き続き処理していきます。

12月の活動日

12/5 (木)	倒木処理
12/14 (土)	お餅つき 林内整備
12/19 (木)	梵釈寺
12/25 (水)	林内整備

朝 9:00～（遅刻・早退可）
第2土曜日は、9:00より
1時間ほど観察会を行います

11月の観察会

カマキリのお母さんが出産ラッシュ！今回のテーマを「カマキリ」にしました。まずはカマキリのことを知るために○×クイズをしました。カマキリは夜に



↑カマキリの目

なると、目が赤くなる○か×か！正解は×です。目は黒くなります。昼間のカマキリは目が点のように小さくなり、顔を動かすと追いかけてきます。カマキリの目はストローのような筒状のものがたくさん集まって一つの目になっています。模型を作って目が追いかけてくるのを感じてもらいました。おお！追いかけてくる♪と喜んでいました。つかまえておいたカマキリの卵の写真を見て、森へ卵探しに出発！朝探しに行ったときには、2つしか見つけられなかった場所でなんと6つも見つけることができました。みんなと歩くと、たくさんの良い目があるので、森での素敵な発見が増えますね。観察会とは関係ないのですが、つかまえておいたカマキリがかごの中で出産しました。森にいるスタッフでもカマキリの出産シーンを見ることはなかなかできないので、貴重なものを見ることができました。



↑卵どこかなあ？

お祭りに出展してきました！

今月は遊林会の活動と名前を広めるためにたくさんお祭りに出展してきました！

11月3日（日）は地元東近江市の「二五八祭」に、10日（日）は栗東市の「りっとう市民秋祭り」に、16日（土）・17日（日）は大阪市の「大阪自然史フェスティバル」に出展しました。

初出展ということもあり、思い通りにいかないことが多々ありましたが、多くの方に体験及び物品の購入をして頂きました。

遊林会のブースに来てくれた方はありがとうございます。忙しくて来られなかった方は、こういった出展もどんどん増やしていきたいと思っておりますので、次の機会に来て下さいね！

ボランティアメンバー募集！

遊林会は毎月ボランティアを募って、河辺いきものの森の保全活動をしています。あなたも森のスタッフと一緒に、汗を流しに来ませんか？

作業だけでなく、観察会や美味しいお昼ご飯が待っています！詳しくは遊林会事務局までお問い合わせください。

ボランティアだけでなく

新規会員さんも募集中です！



編集後記

紅葉が遅いといわれていましたが、森の紅葉も進み見ごろを迎えています。1日たつごとに森の景色が変わっていき、毎日びっくりします。くさはら広場はふかふかの落ち葉で、歩くのが楽しいです。あつという間に12月！寒さが厳しくなりますが、みなさまよいお年をお過ごしください。（西村）

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp